



啓発用クリアファイルを神奈川県に寄贈しました

令和 8 年 7 月 2 日

令和 8 年 7 月 2 日（木）、青少年の健全育成を図るための啓発用クリアファイル 35,000 部を神奈川県に寄贈しました。

神奈川県庁で行われた寄贈式では、神奈川県遊技場協同組合伊坂重憲理事長（神奈川福祉事業協会会長）から神奈川県首藤健治副知事に目録を贈呈しました。



目録を贈呈する伊坂理事長（左）、右は首藤副知事

啓発用クリアファイルはプロ野球球団（横浜 DeNA ベイスターズ）のご協力を得て作成したもので、「酒・タバコの購入には顔写真付きの

証明書が必要です。」などの注意を喚起する内容になっています。

今後、県内で行われる青少年の健全育成への街頭キャンペーン等で配布、活用される予定です。



青少年の健全育成啓発クリアファイル

伊坂理事長は取材に対し、「神奈川県の高校生が他県での凶悪事件に関与しているという残念な出来事があったので、そのような面でも活用していただけたら。」と青少年の健全育成への思いを述べました。

また、式典では首藤副知事より県知事感謝状をいただきました。





左から 神奈川県遊技場協同組合佐藤専務理事、伊坂理事長、首藤副知事、
神奈川県遊技場協同組合鈴木副理事長

青少年健全育成啓発物品の寄贈は、平成 23 年度から開始して今回で
15 回目を迎えました。

私たち遊技業界は、これからも社会貢献活動に取り組んでまいります。



神奈川福祉事業協会は昭和 60 年 2 月、神奈川県遊技場協同
組合をはじめ県内遊技業界により社会福祉に貢献する組織として設
立されました。